

平成26年度貝毒プランクトン出現状況(No.4)

通報番号 (MG) - (26) - (12)

通報月日 平成26年4月28日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内湾	4/28	0	14.8	30.64	0	0	0	140	
		5	10.6	32.27	0	0	0	130	
		10	8.9	32.69	0	0	0	6,350	
荻浜沖合	4/28	0	13.9	30.20	0	110	0	60	
		5	10.6	32.18	0	10	0	200	
		10	8.8	32.69	0	50	0	3,230	
		13	8.5	32.83	0	30	0	39,300	
塚浜	4/28	0	9.6	31.62	0	0	0	0	
		5	8.8	31.33	0	0	10	40	<i>D. mitra</i> :10
		10	6.0	32.69	0	0	0	10	
		15	5.1	32.67	0	0	0	20	
		20	5.2	32.83	0	0	0	50	
		B-1	5.5	32.94	0	0	0	0	

※波浪のため、荻浜沖合調査点は通常より内湾側で実施

※B-1は28 m

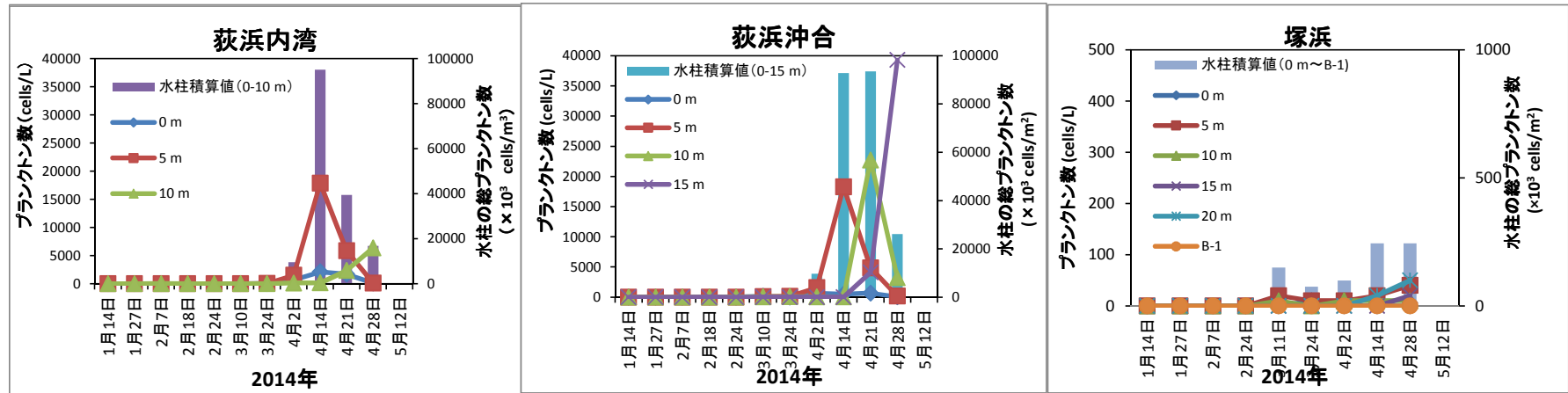
・麻痺性貝毒プランクトンの *Alexandrium* spp. は、荻浜内湾及び沖合で見られ、両調査点ともに水中全体のプランクトン数は前回調査時(4月21日)より減少したものの、沖合の13mでは約40,000細胞/Lと大きく増加していました。塚浜では、5 m~20 mでわずかに見られました。

・下痢性貝毒プランクトンの *D. fortii* 全調査点で見られませんでした。一方、*D. acuminata* は、荻浜沖合で見られました。

・荻浜の表面水温は、前回の調査(4月21日)時より、内湾で4.7°C、沖合で3.9°C上昇しました。また、塚浜の表面水温は、前回の調査(4月14日)時より、2.8°C上昇しました。

※次回調査は、5月12日(月)を予定しています。

担当:環境資源部 増田・鈴木  
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 萩浜内湾, 萩浜沖合及び塚浜における*Alexandrium* spp.の細胞数密度の変化